

2015年3月期 第2四半期決算 決算説明資料

株式会社 京写

証券コード: 6837

2014年11月26日

<http://www.kyosha.co.jp/>

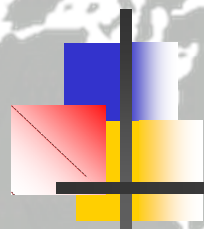


目 次

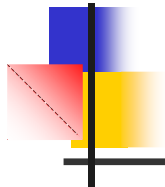


- I. 会社概要
- II. 2015年3月期 第2四半期 決算概要
- III. 2015年3月期 業績見込
- IV. 中期経営計画について





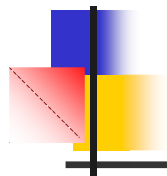
I. 会社概要



会社概要

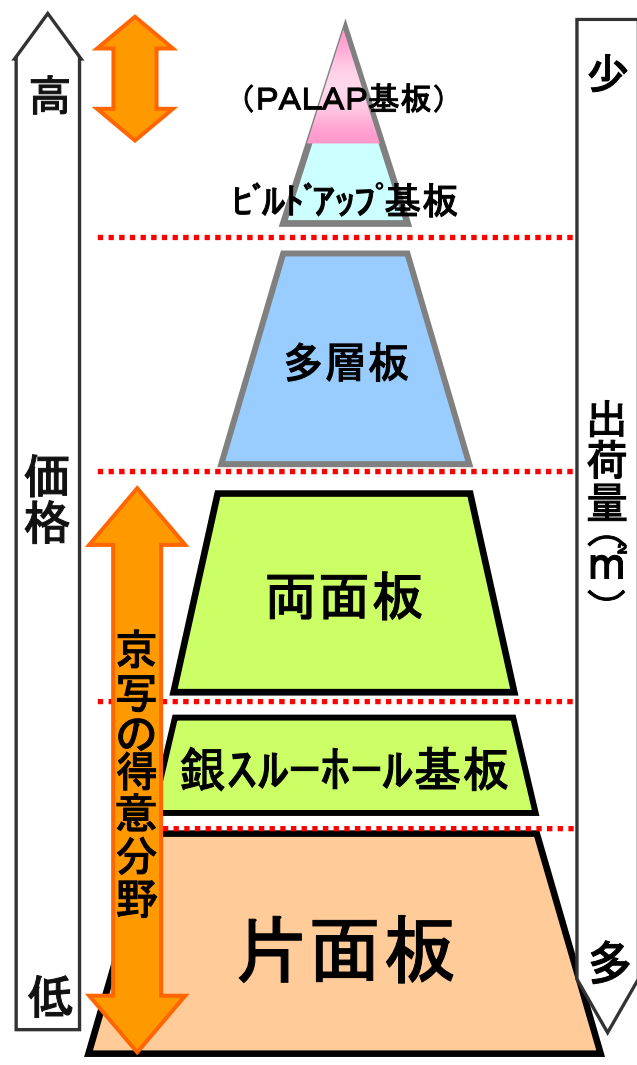


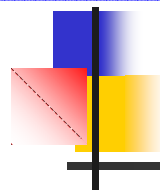
■ 社 名	株式会社 京 写
■ 代表者	代表取締役社長 児 嶋 一 登
■ 所在地	京都府久世郡久御山町森村東300
■ 設 立	1959年(昭和34年)2月
■ 上 場	東京証券取引所 JASDAQ市場(証券コード:6837)
■ 資本金	1,102百万円(発行済株式数 14,624,000株)
■ 事業内容	プリント配線板及び実装搬送治具の製造販売
■ 主要製品	片面プリント配線板、両面プリント配線板、多層プリント配線板 PALAP(次世代多層基板)、電子部品実装、実装搬送治具
■ 従業員数	連結 1,430名
■ 主要取引先	家電製品、自動車関連、事務機、映像関連、アミューズメント 電子部品、音響機器メーカー、他
■ 決算日	3月31日
■ 関係会社	連結子会社数 8社(2014年 9月30日現在)



プリント配線板の種類と主な用途



プリント配線板の種類	説明	主な用途
 高 価格 低 京写の得意分野 (PALAP基板) ビルドアップ基板 多層板 両面板 銀スルーホール基板 片面板 少 出荷量 (㎡) 多	ビルドアップ基板は多層板の一種ですが、配線を微細化した高密度多層プリント配線板です(PALAP基板は次世代の多層プリント配線板です) 両面にだけでなく内部にも導体パターンを構成するプリント配線板です 両面に導体パターンを構成するプリント配線板です(銅メッキにより両面を導通させています) 両面板の一種です(銀ペーストで両面を導通させています) 片面のみに導体パターンを構成するプリント配線板です	◆半導体 ◆通信機器(スマートフォン等) ◆精密機器(デジタルカメラ) ◆パソコン (ハードディスク、ネットワーク機器などの各種コンピュータ周辺機器) ◆自動車 ◆アミューズメント機器(パチンコ・ゲーム機) ◆自動車(カーオーディオ) ◆事務機(OA端末) ◆事務機(複写機、プリンター等) ◆家電製品 (テレビ・DVD・LED照明機器 エアコン・洗濯機・冷蔵庫等)



プリント配線板が使用されている主な製品



◆電気を使用する製品にはすべてプリント配線板が使用されています。



※上記写真については、一般的にプリント配線板が使用されている製品例を示したものです。



1. グローバル生産拠点から世界中へ製品を供給

日本、中国、インドネシアで生産、世界中へ販売...

2. 片面板で世界No.1の生産能力

片面板45万m²/月

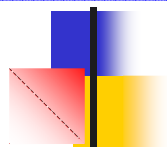
3. 幅広い製品用途と顧客層

家電、自動車、事務機、映像、アミューズメント、産業機器等

口座数 約1,300(国内1,000口座、海外300口座)

4. プリント配線板関連技術の開発

環境対応製品・実装搬送治具の開発と展開



京写グループマップ



中国グループ

名 称	株式所有割合	種類	決算期
京写香港	100.00%	連結	12月
京写広州	95.00%	連結	12月
京写広州貿易 ※	100.00%	連結	12月

国内グループ

名 称	株式所有割合	種類	決算期
京 写	—	—	3月
三和電子	100.00%	連結	1月



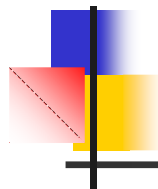
東南アジア

名 称	株式所有割合	種類	決算期
京写インドネシア	95.54%	連結	3月
京写タイランド	99.99%	連結	12月
京写マレーシア	100.0%	連結	12月

北米

名 称	株式所有割合	種類	決算期
京写ノースアメリカ	100.00%	連結	12月

連結子会社数 8社(2014年9月30日現在) ※京写広州貿易の業績は第2四半期には含まず。(第4四半期より)



京写グループの生産能力



◆片面プリント配線板

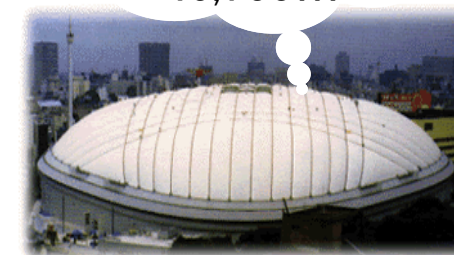
生産拠点	生産能力/月産
九州工場	80,000m ²
中国工場	220,000m ²
インドネシア工場	150,000m ²
合計	450,000m ²

◆両面プリント配線板

生産拠点	生産能力/月産
京都工場	15,000m ²
新潟工場	15,000m ²
中国生産提携工場(両面・多層)	120,000m ²
中国工場(銀スルーホール)	40,000m ²
合計	190,000m ²

片面プリント配線板世界No.1の生産量
月産、東京ドーム建築面積約10個分
年間115個分の面積に相当

東京ドーム
面積
46,755m²



Kyosha ECOMAP

(ECOMAP = ECOLOGY MANAGEMENT PRINTED WIRING BOARD)

Dust Less = **Kyosha-MAX[®]** 防塵対策基板

破断面からの粉落ち削減、粉レス基板

Heat Less = **Kyosha-Nacora[®]** 熱伝導放熱基板

独自開発の熱伝導インクと回路設計で高熱伝導を実現

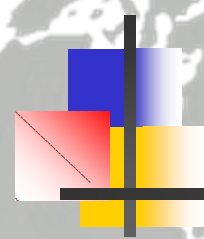
Space Less = **Kyosha Fine Technology**

ファイン回路片面基板 ファイン回路を印刷法で実現

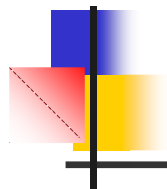
(ライン/スペース=100/100ミクロン)

実装搬送用治具 = **MagiCarrier[®]** 次世代搬送キャリア

微小部品搬送、モジュール部品、パネル製造工程等で使用



Ⅱ. 2015年3月期 第2四半期 決算概要



2015年3月期 第2四半期業績サマリー



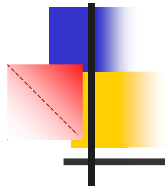
■ 国内好調海外堅調により大幅な増収増益

(単位: 百万円)

連結	前期実績 (2014年3月期2Q)	当期実績 (2015年3月期2Q)	増減額	前期比
売上高	7,885	8,606	720	109.1%
営業利益	326	486	160	149.2%
経常利益	363	481	117	132.3%
当期利益	284	360	76	126.9%
営業利益率	4.1%	5.7%		

(単位: 円)

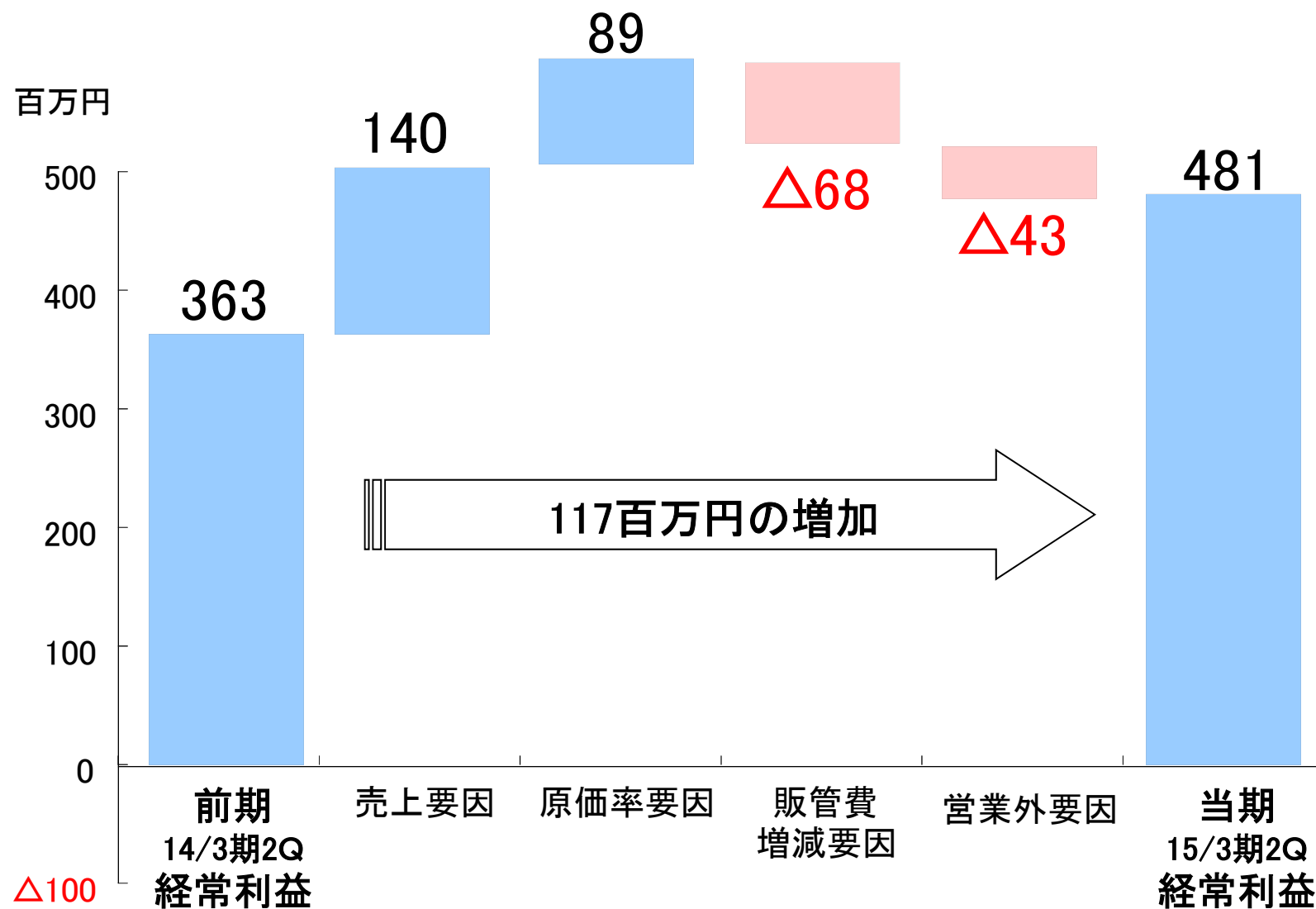
為替レート(US\$)	98.85	103.04	4.19	
(HK\$)	12.32	13.21	0.89	

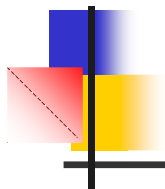


経常利益の増減前期比較



■売上増加、販売価格の適正化等による原価率改善により大幅増益





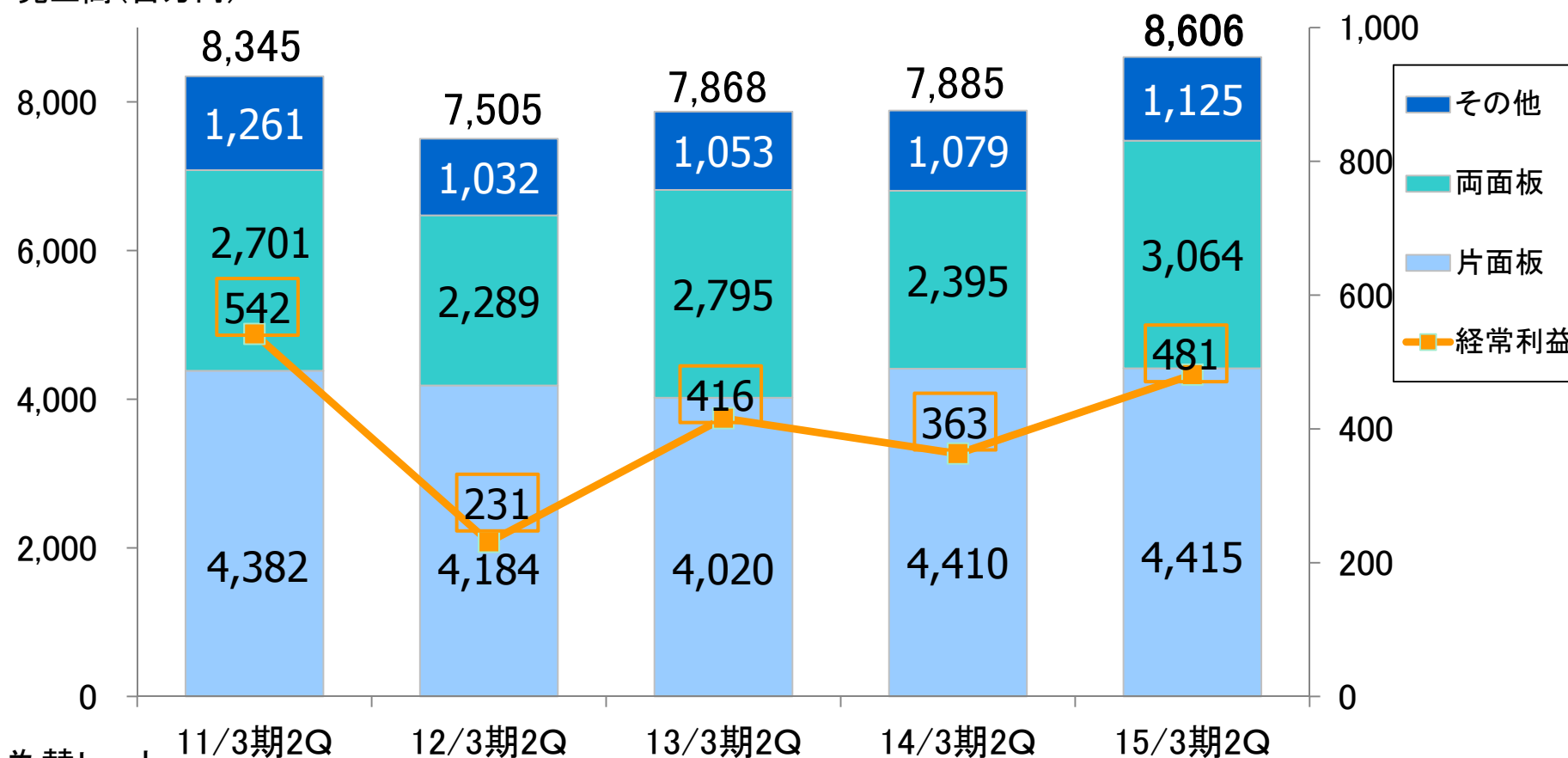
業績推移



■ 経済環境に影響を受けるも業績安定、両面板好調

売上高(百万円)

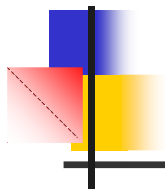
経常利益(百万円)



為替レート

	2011年3月期2Q	2012年3月期2Q	2013年3月期2Q	2014年3月期2Q	2015年3月期2Q
US\$	88.95	79.82	79.41	98.85	103.04
HK\$	11.75	10.54	10.28	12.32	13.21

※両面板には一部、多層板と銀スルーホール基板を含んでいます。



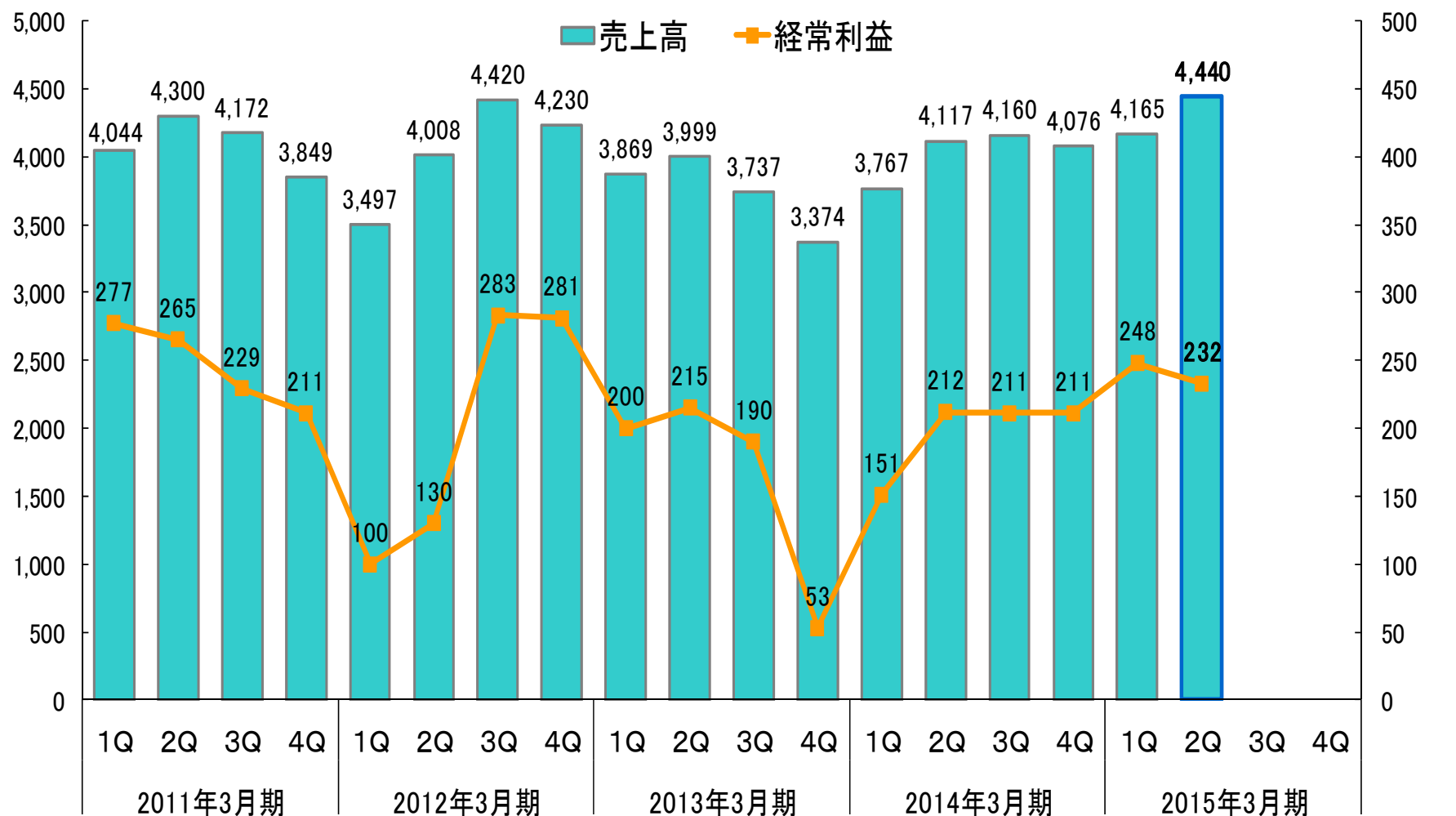
四半期毎の業績推移



■直近5期四半期で最高売上高となる

売上高(百万円)

経常利益(百万円)

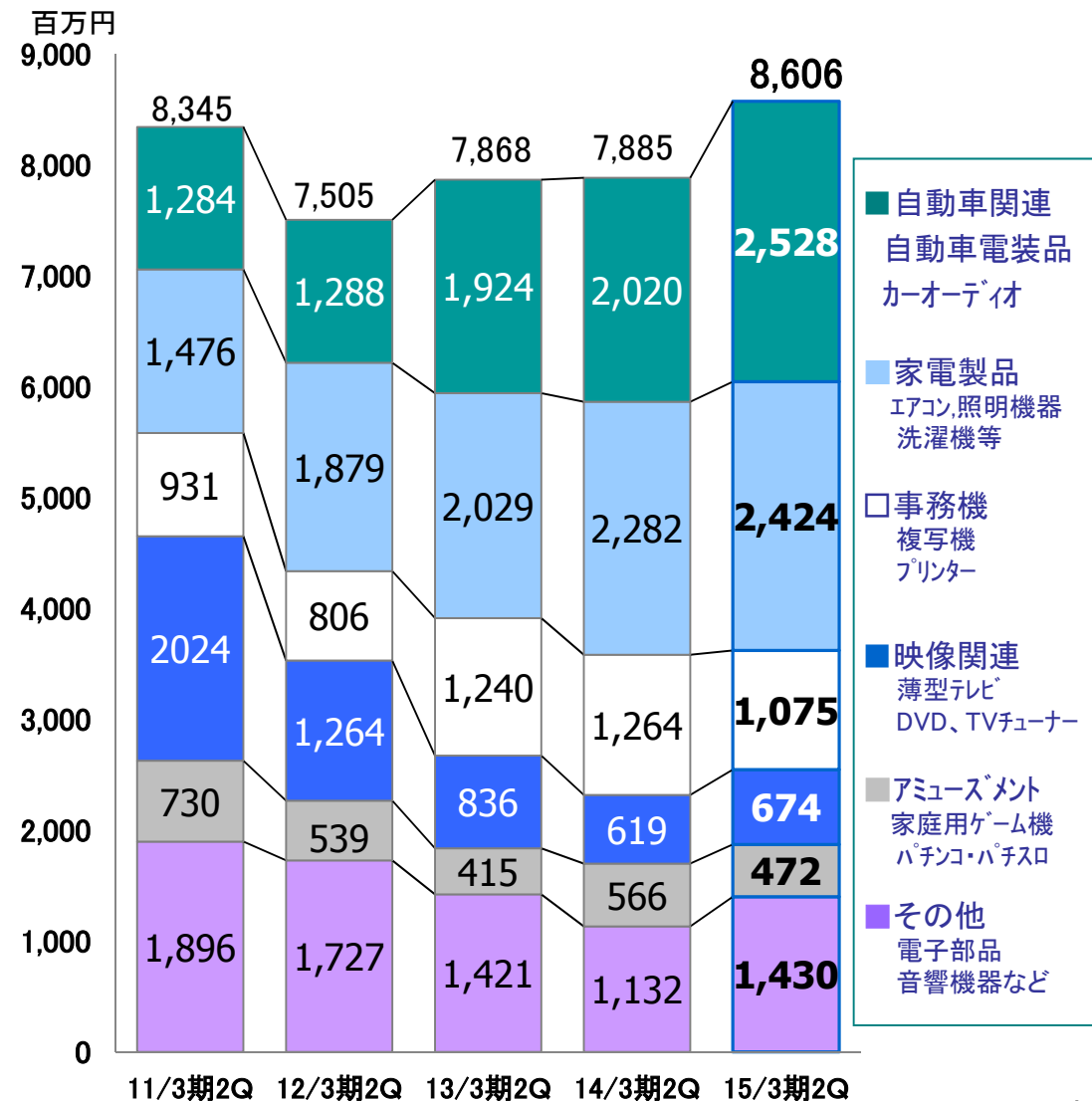
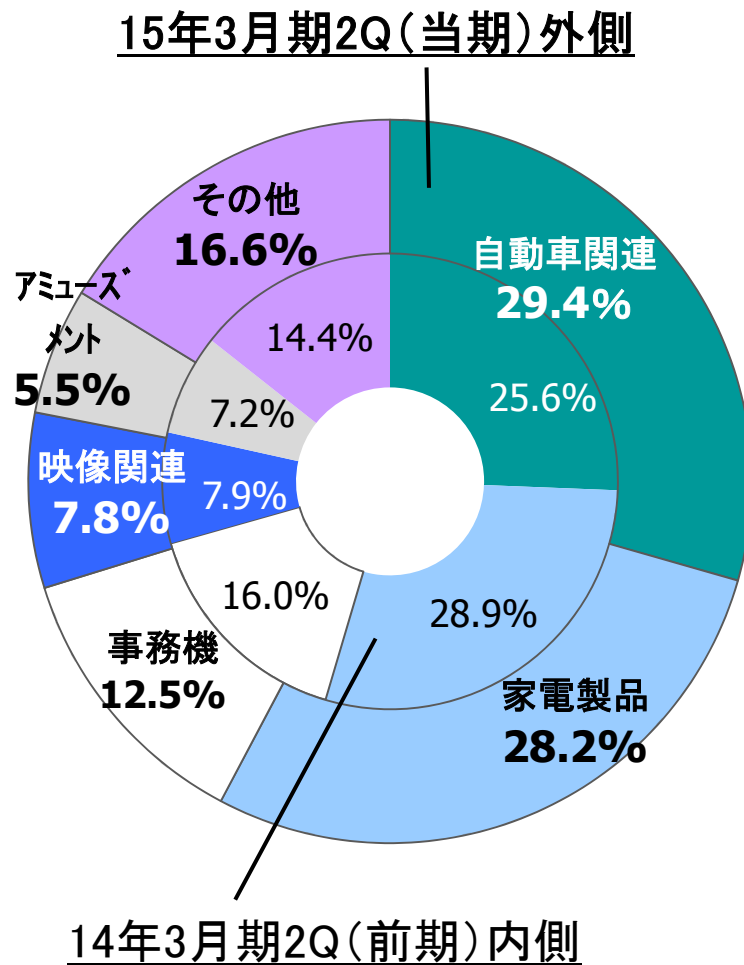


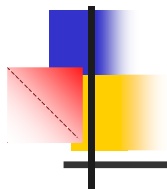


用途別売上高



■自動車関連売上高好調により構成比首位へ



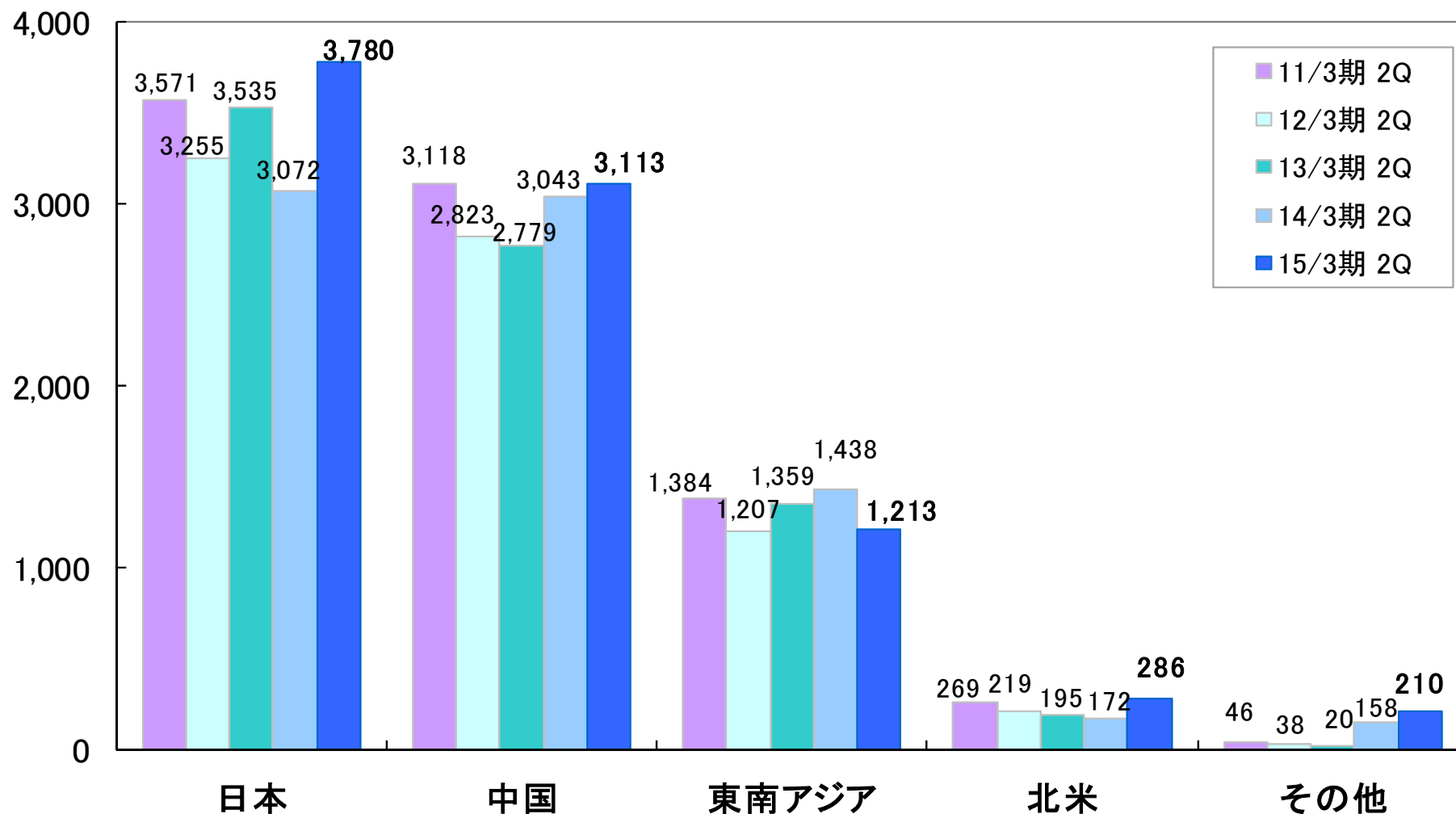


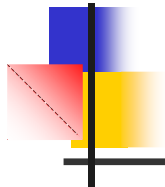
地域別売上高推移



■ 日本売上高前期比23%増加し好調

百万円



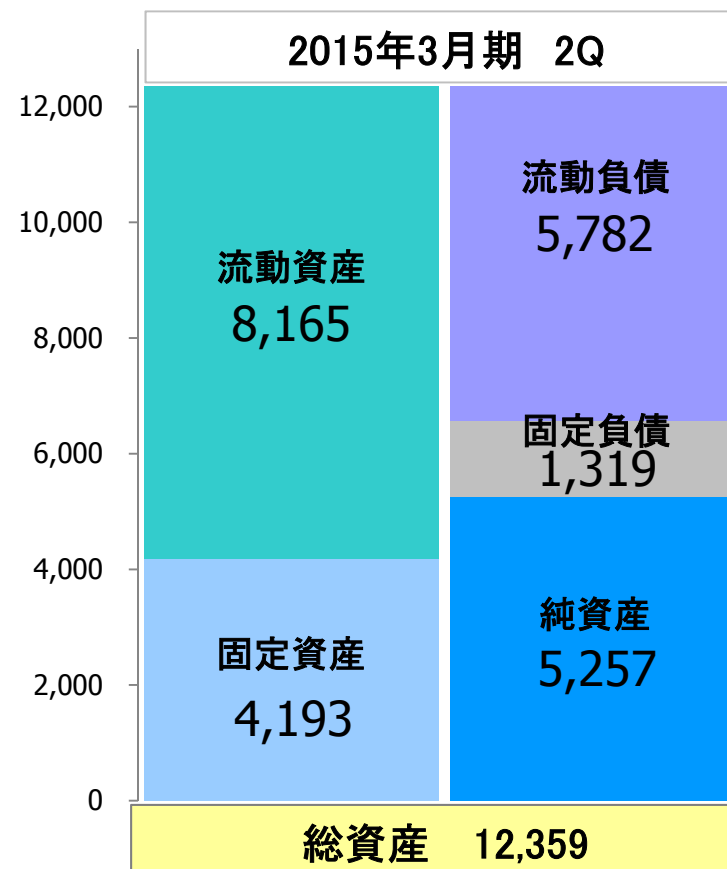
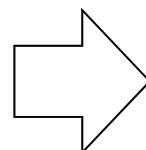
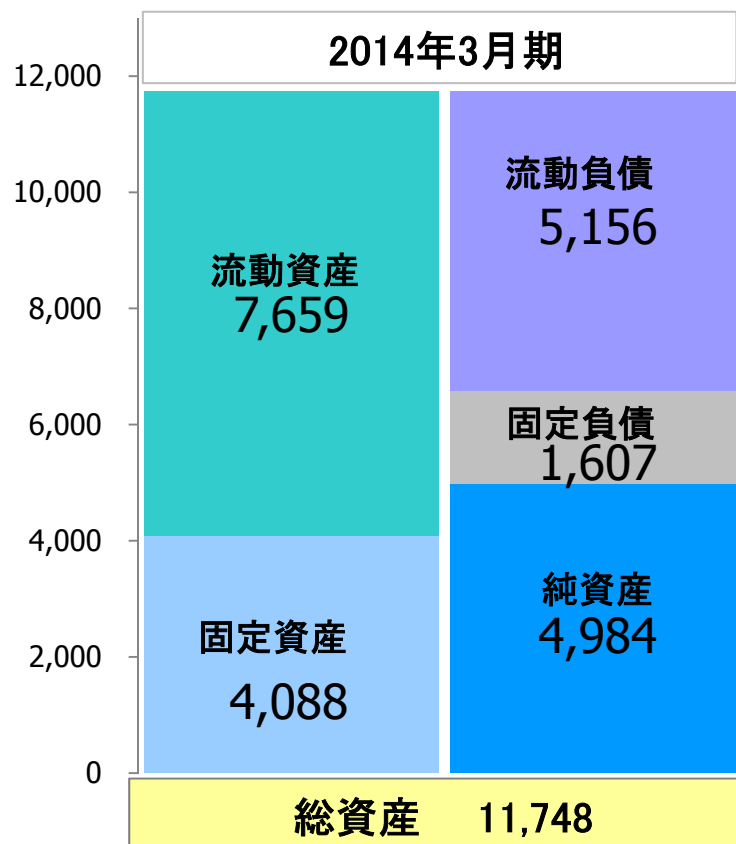


貸借対照表



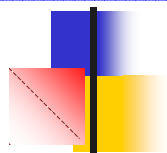
■ 健全な財務体質の維持

(単位: 百万円)



経営指標	2014年3月期
流動比率	148.5%
有利子負債依存度	27.4%
自己資本比率	41.3%

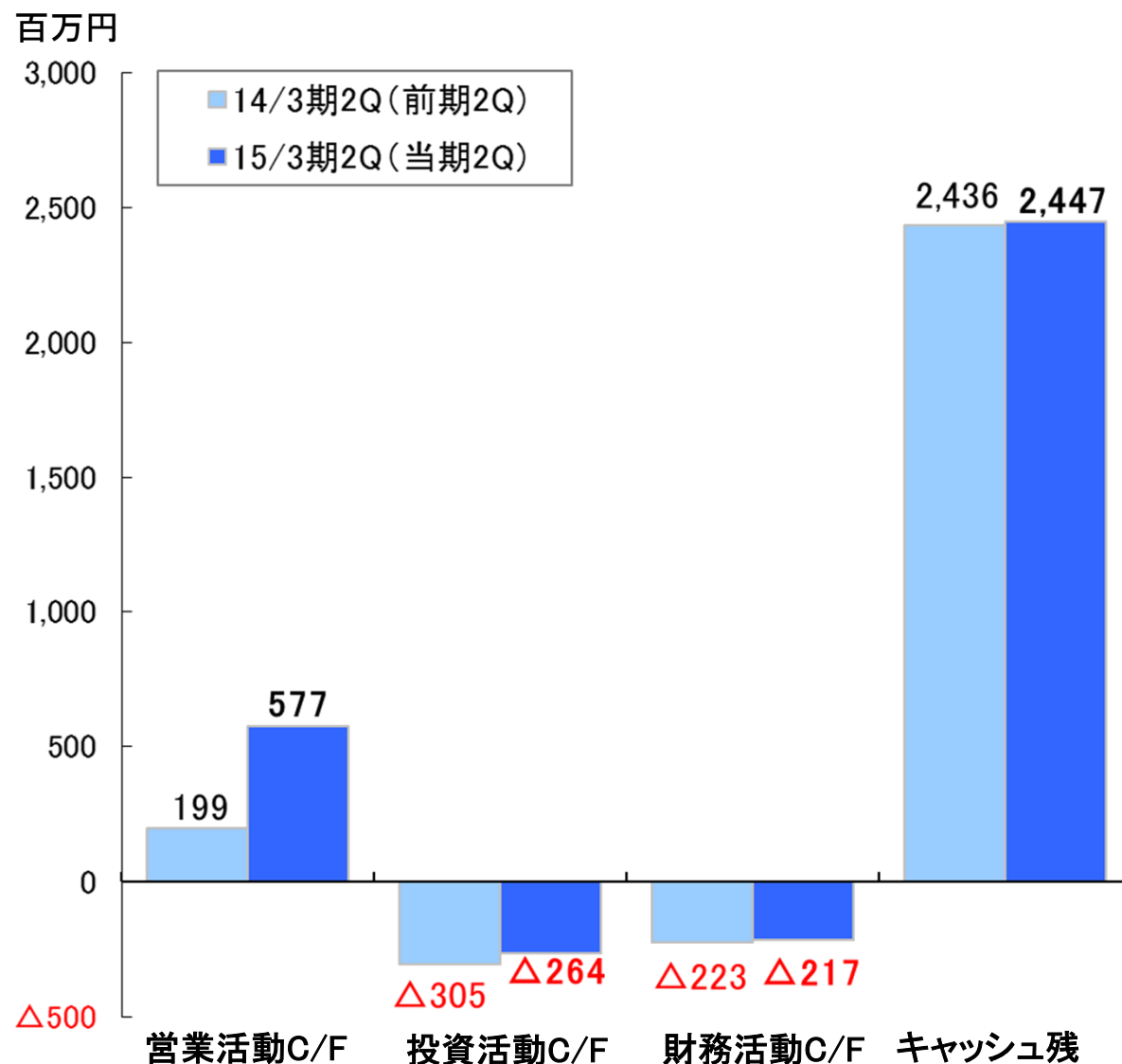
経営指標	2015年3月期2Q
流動比率	141.2%
有利子負債依存度	24.8%
自己資本比率	41.5%



キャッシュ・フロー計算書



■ 営業活動C/F増加によりキャッシュ増



<特記事項>

営業活動C/F 577百万円

税引前利益 481百万円

減価償却費 237百万円

仕入債務の増加 336万円

売上債権の増加 △146百万円

たな卸資産の増加 △206百万円

投資活動C/F △264百万円

有形固定資産の取得 △257百万円

国内: 設備、環境改善投資

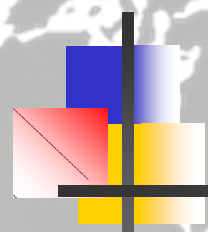
海外: 設備投資

財務活動C/F △217百万円

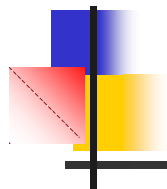
短期借入金純増額 148百万円

長期借入金返済 △296百万円

配当金の支払額 △65百万円



Ⅲ. 2015年3月期 業績見込

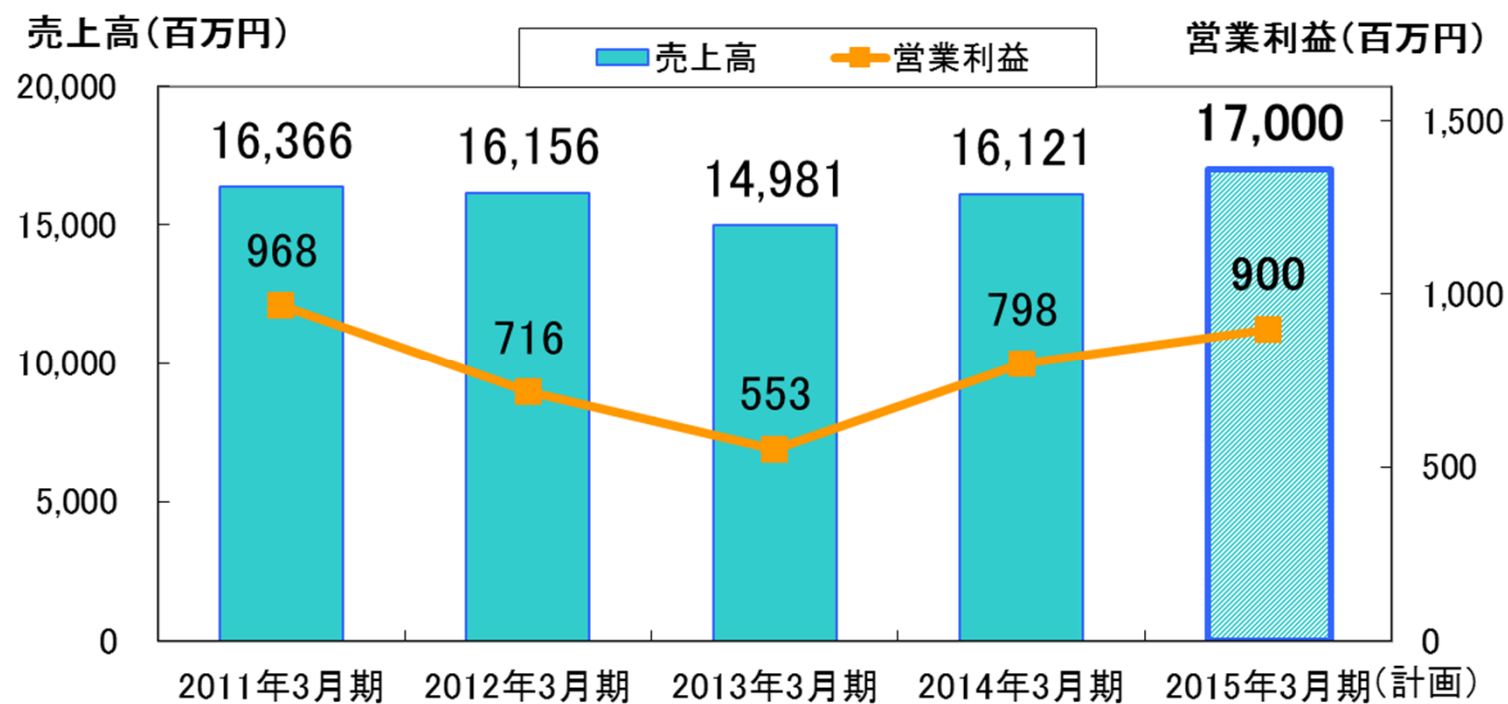


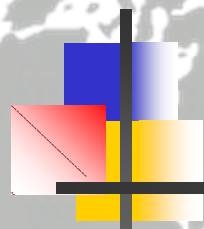
2015年3月期 通期業績予想



(単位: 百万円)

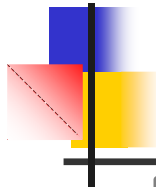
連結	業績予想 (2015年3月期)			(参考) 前期実績
	通期	前期比	上期実績	
売上高	17,000	105.4%	8,606	16,121
営業利益	900	112.7%	486	798
経常利益	880	111.8%	481	786
当期利益	650	125.1%	360	519
営業利益率	5.3%	—	5.7%	5.0%





IV. 中期経営計画について

(2014年3月期～2016年3月期計画)



経営ビジョン・目指すべき方向性



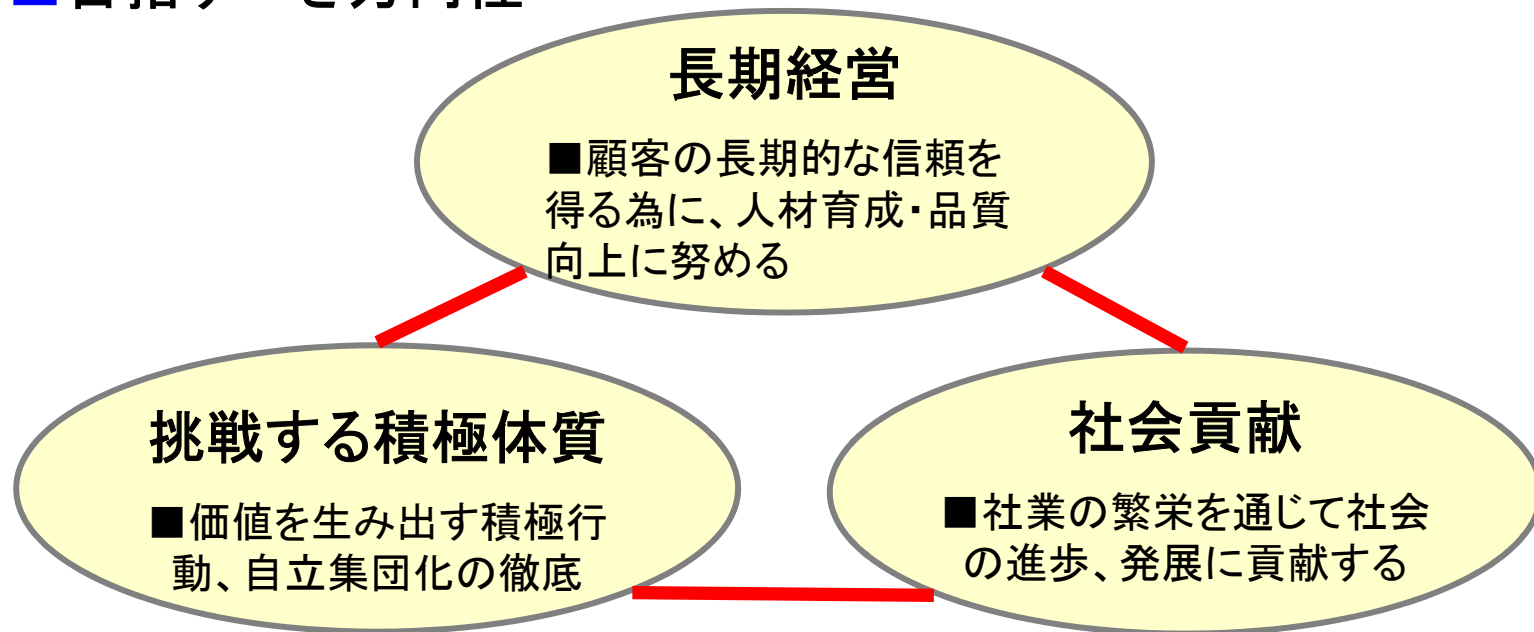
■ 将来ビジョン

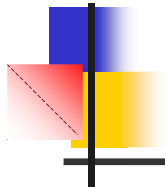
「社員が誇れる挑戦企業になる」

■ 基本戦略

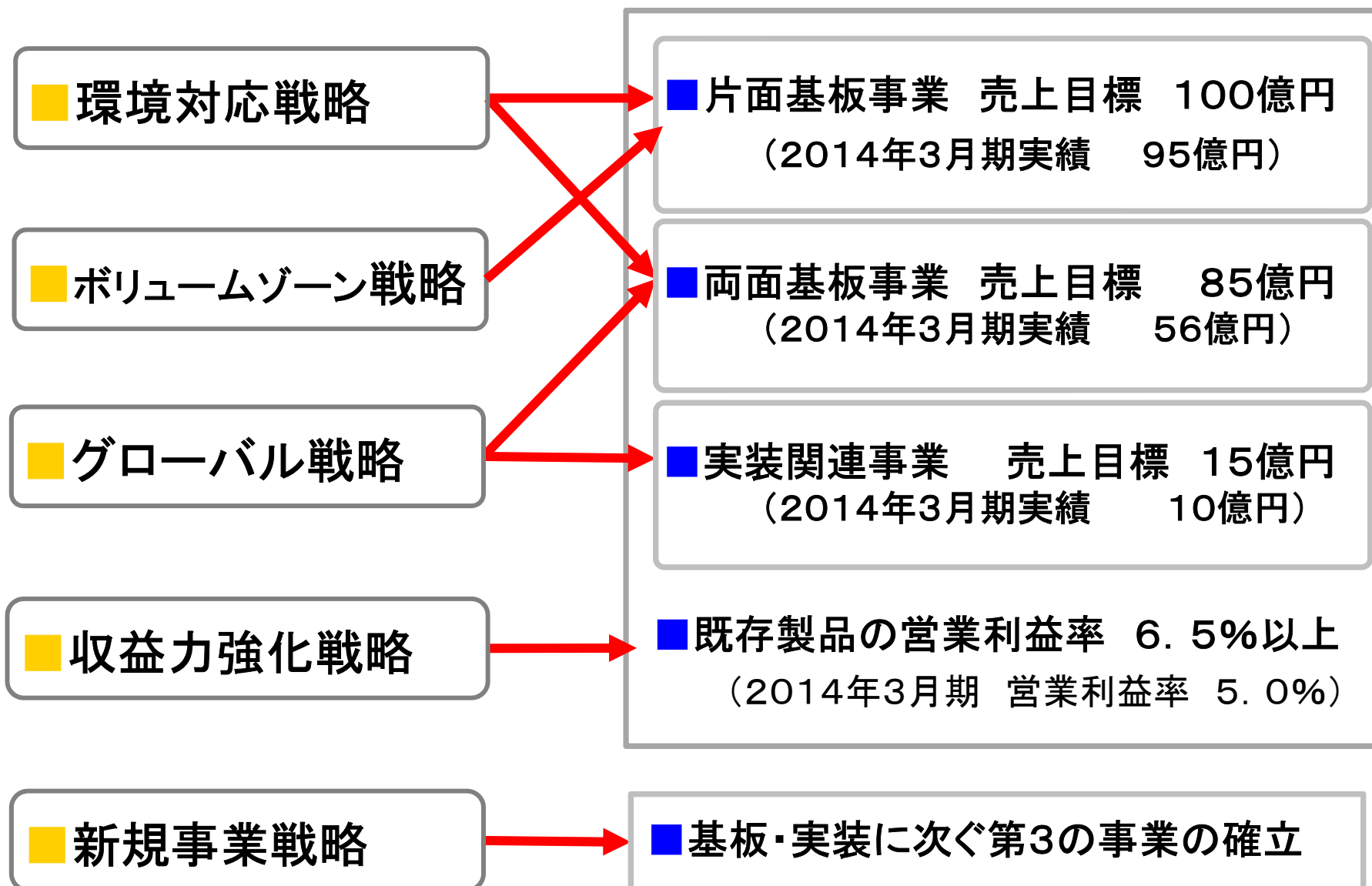
「環境対応の技術開発に取り組み、
ボリュームゾーン商品で世界No. 1の企業になる」

■ 目指すべき方向性





成長への5つの重点戦略

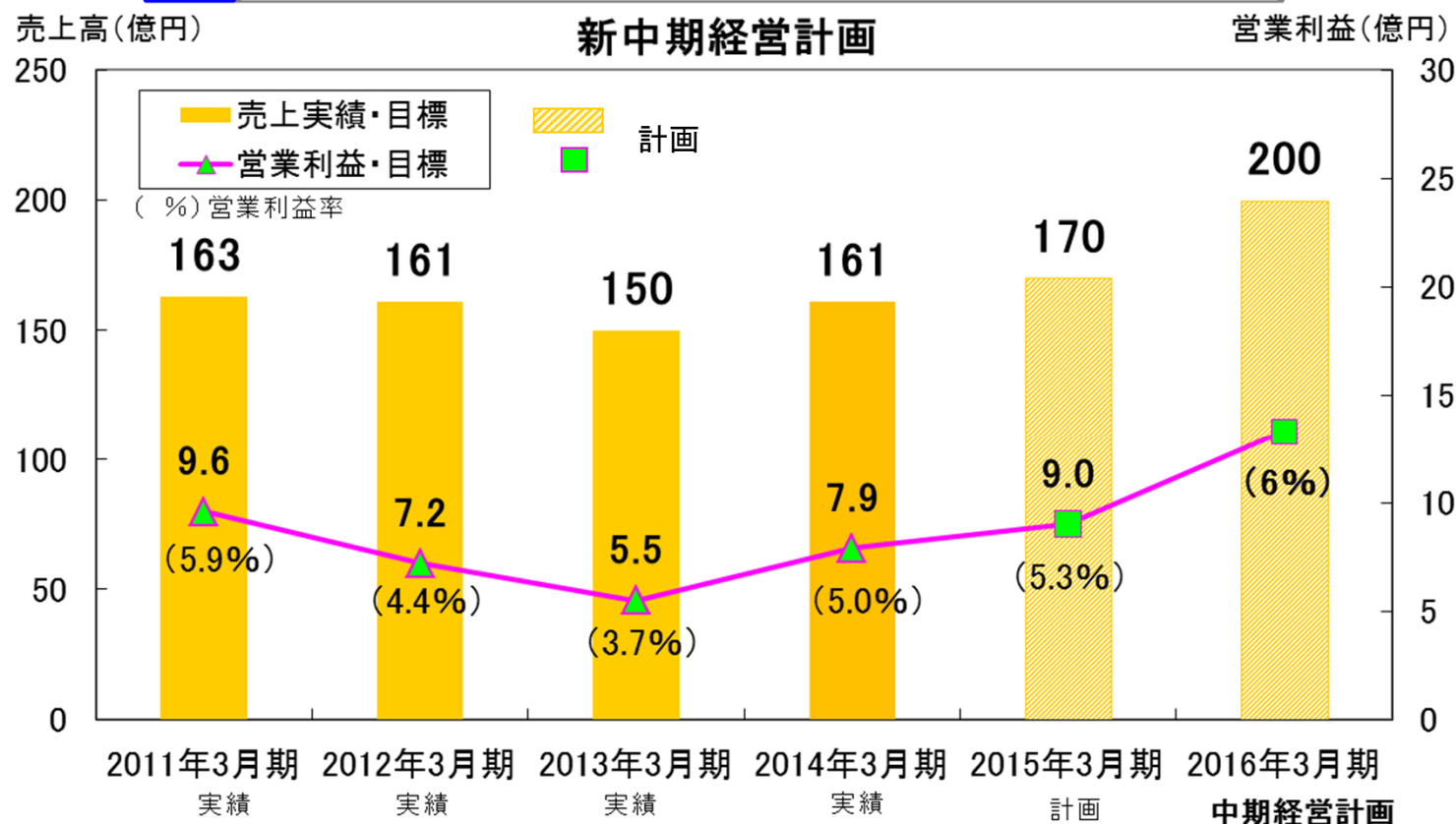


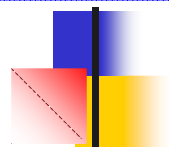
2016年3月期 中期経営目標



業績目標

- 売上高 200億円
- 営業利益率 6%
- ROA(総資産利益率) 6%以上





(参考) 株価と配当額の10年推移



KYOSHA CO.LTD.

2014/11/11



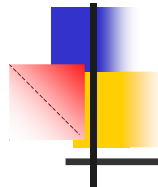
(C) 2014 Yahoo Japan Corporation.

<http://stocks.finance.yahoo.co.jp>

出所: Yahoo! ファイナンス

1株当たり当期純利益 (円)

05/3期	06/3期	07/3期	08/3期	09/3期	10/3期	11/3期	12/3期	13/3期	14/3期
△ 55.65	△ 19.82	13.73	31.45	12.11	24.47	37.28	42.86	22.08	36.25



業績見通しについて



この資料には株式会社京写の将来の計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。これらの記述は過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び所信にもとづく見込みです。

また経済動向、市場需要、為替レート、税制や諸制度等に関わるリスクや不確実性も多分に含んでいます。それゆえ実際の業績は当社の見込とは異なるかもしれない事をご承知おき下さい。